

地域のスポーツクラブにおける現状と課題

森本 瞬 (生涯スポーツ学科 地域スポーツコース)

指導教員 松山 尚道

キーワード：地域におけるスポーツのニーズ、地域のサッカークラブ、スポーツ環境

1. 緒言

今日、地域におけるスポーツは多岐にわたり、競技スポーツや生涯スポーツとしてなど、様々な面からスポーツは求められている。しかし、地域の人々が満足してスポーツを行っているとは言いきれない。地域のスポーツ環境に問題点もあり、満足されていないのではないかと。様々なニーズを持った人が参加する中、それを解消できなければクラブとしても、部員としても満足することができない。クラブを作る側には良いクラブを、参加する人には良いチーム選びを選択できるようになり、両者が満足できる形になってほしいと願う。そのために、これらの問題を解消するために、1つの地域のサッカークラブを事例としてあげ調査し、研究していく。

2. 研究方法

筆者が所属しているTサッカークラブの部員に対するアンケート調査(選択式アンケート調査、記述式アンケート調査に分けて)し、クラブの現状、部員の考え方を明らかにする。そして部員全員が満足できるスポーツ環境にできるような課題を発見し、改善策を見出せるよう進めていく。

3. 結果と考察

選択式アンケート調査の結果として、クラブに対する考え方の違いがあることが明らかになった。その1つとしてサッカーの楽しみ方の違いが考えられる。まず、試合に勝つことを楽しみにしている。次に、サッカーを楽しむことにしている。

記述式アンケート調査の結果として、全体的に毎週試合ができるという部分に満足している部員が多い。試合に勝ちたいという気持ちを持っている部員が多く、練習する日を作りたいという意見が多かった。

以上の結果を踏まえ、自分たちが持っている考えを、クラブと部員、また部員同士で意見を交換することが大切であると考えた。それによって、お互い理解をし、解決策を一緒に考えることができれば、よりクラブは良い方向に進んでいくのではないかと考える。

4. まとめ

本研究で部員の中での考え方の違いがあることが明らかになった。1つのクラブに考え方の違いがあるということは、クラブは部員とのコミュニケーションが取れず、クラブの進むべき方向を部員に示せていないということである。お互いの考え方の違いを解消していくべきだろう。両者がこの努力を励めれば、地域の人々のスポーツのニーズを満たす地域スポーツ環境の1つになるだろう。そして、Tサッカークラブがクラブのモデルとなり、良いスポーツ環境が日本全体に拡散し、根付いていけば良いと考える。

主要参考文献

- 1) 間野義之 (2007) : 公共スポーツ施設マネジメント, 株式会社体育施設出版.
- 2) 柳澤和雄 他 (2005) : 体育指導委員の基礎知識 生涯スポーツと地域の創造, 社団法人体育指導委員連合.

